

記録誌の構成

【発災時】

①震災前の本市の概況と  
今回の地震や津波の状況、  
被害状況など

【発災直後】

②発災時および発災直後の  
避難行動や救助活動、  
避難所運営など

【復旧期】

③発災後における住民生活  
と行政等の対応

【復興期】

④被災者の生活再建、  
住まいの復興、  
こころの復興  
に向けた取組み

※平成24年3月31日  
(今回の記録誌の  
対象はここまで)

第1部 総論	第1章 総論 〔記録誌編纂の目的、記載内容・範囲、東日本大震災の総括（これまでの防災対策、複合的な被害と課題 など）〕
第2部 被害状況編	第2章 仙台市の概況 〔市域・気候・人口、産業、生活環境、教育・文化、福祉・医療、仙台市の組織等〕
	第3章 地震・津波の概要と被害状況 〔本震の状況、余震の状況、津波の状況、被害状況 など〕
第3部 応急活動編	第4章 発災直後の災害対応 〔市災害対策本部の動き、国・県の動き、救急・救助・消火活動、避難勧告、危険度判定、燃料の調達、行方不明者の把握、原子力発電所事故への対応〕
	第5章 発災直後の生活復旧 〔区災害対策本部の動き、避難所、食料等の給与、物資の集配、帰宅困難者、在宅被災者、外国人〕
第4部 生活復旧編	第6章 生活支援 〔り災証明、各種災害給付等、住宅応急修理、障害物の除去〕
	第7章 応急仮設住宅 〔プレハブ仮設住宅、借上げ公営住宅等、借上げ民間賃貸住宅、応急仮設住宅の募集・管理、プレハブ福祉仮設住宅、住環境の改善〕
	第8章 福祉・医療・保健 〔高齢者・障害者施策の状況等、保育等の供給、医療の供給、市立病院、埋火葬、生活環境・衛生活動、保健活動、子ども等の心のケア、被災動物の保護〕
	第9章 環境 〔一般ごみ、し尿、仮設トイレの設置、震災ごみ、家屋の解体撤去、被災自動車、がれき処理、環境保全対策〕
	第10章 道路・交通網・公園 〔道路の復旧、市営バスの対応、地下鉄の復旧、民間交通機関の被害状況と対応、代替交通の活用、災害時の公園利用〕
	第11章 ライフライン 〔水道・下水道・電力・情報通信・ガスの被害状況と復旧活動〕
	第12章 国内外からの支援 〔物資の支援、義援金、寄付金、他都市等の応援活動〕
第5部 生活復興編	第13章 災害救助法 〔制度概要、現物給付の原則、東日本大震災における弾力運用、制度的な課題点 など〕
	第14章 復興計画・復興特区・復興交付金 〔復興基本方針の策定から復興計画の策定までの経緯、復興特区、復興交付金〕
	第15章 生活再建支援 〔各種の生活再建支援策、市民による支援活動、市外避難者・市外からの避難者への支援、広報活動、広聴相談活動〕
	第16章 住まいの復興 〔東部地域の防災集団移転、丘陵地の宅地復旧、市営住宅、復興公営住宅、金融的支援〕
	第17章 教育・文化 〔学校の再開、防災教育、文化・スポーツ施設等の再開 など〕
	第18章 経済の復興 〔産業の被害・復興状況、仙台市中央卸売市場の状況、農業の被害・復興状況 など〕
	第19章 財政・税務・人事等 〔物資調達等、予算の確保、市税等の震災特例、人事異動、情報システム〕